

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/01/16

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.88	-0.29
JPY/THB	0.2571	0.0007
USD/JPY	127.87	-1.38
EUR/THB	35.61	-0.37
EUR/USD	1.0830	-0.0023
USD/CNH	6.714	-0.013
SGD/THB	24.91	-0.16
AUD/THB	22.94	-0.16
USD/INR	81.34	-0.21
USD Index	102.20	-0.04

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.886	-0.023
10Y (THB)	2.388	-0.038
5Y (USD)	3.611	0.075
10Y (USD)	3.504	0.063

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,921.7	22.9
WTI (Oil)	79.86	1.47
Copper	9,185.5	-1.5

Stock

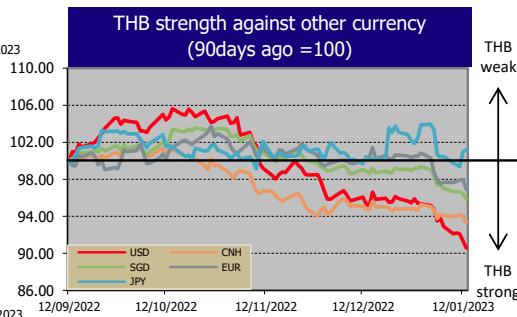
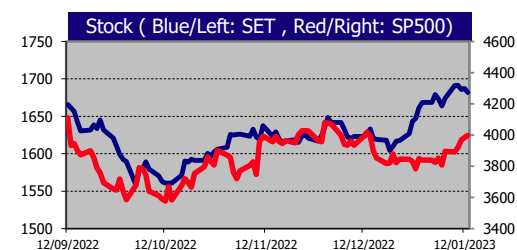
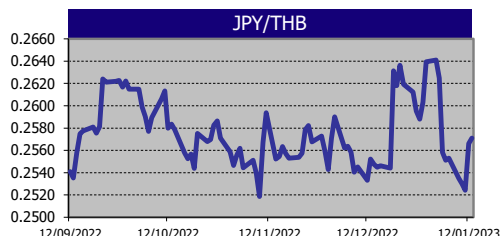
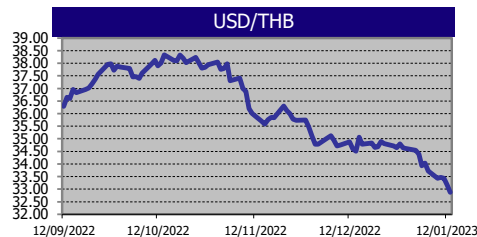
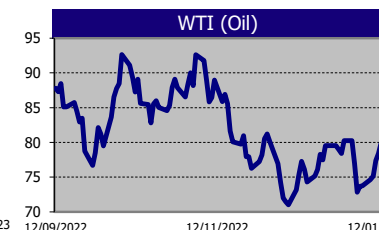
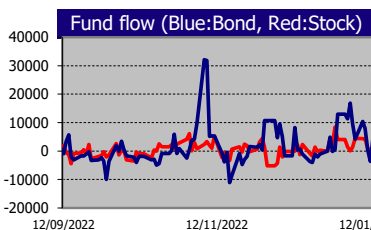
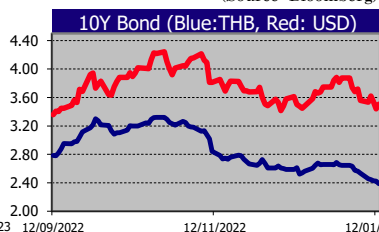
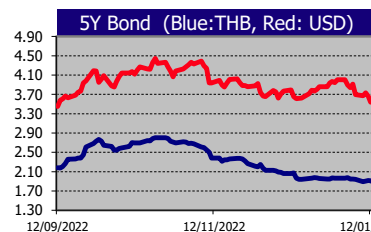
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,681.73	-5.72
NIKKEI (JP)	26,119.52	-330.30
DOW (US)	34,302.61	112.64
S&P500 (US)	3,999.09	15.92
SHCOMP (CN)	3,195.31	31.86
DAX(GER)	15,086.52	28.22

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	517	129.7
Bond net flow	3,836	7402.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

13日のドルパーツは下落。33パーツ前半で取引を開始し、前日に発表された米12月CPIが米インフレのピークアウトを意識させたため、アジア通貨は全般的に対ドルで上昇。また、外国人投資家が大きくタイ債券を買い越したことで、バンコク時間終盤には32パーツ台へ下落。海外時間、一旦はドルが買い戻され、33パーツ前半まで回復したが、米経済指標で将来の期待インフレ率が予想を下回る結果を受け再びドル安へ。しかし、米金利が短期ゾーン中心に上昇してフラットニングが進む中、ドルパーツはNY時間終盤には下げ止まり、32.88レベルで引けた。

●ドル円その他

13日のドル円は下落。129円前半で取引を開始し、本邦午前中にはYCCの変動許容上限を上げて円金利の上昇が意識される状況にドル円は下落基調。米債利回りが時間外取引で低下したことも重なり、本邦時刻には128円前半まで下落。海外時間、128円後半まで一時戻したが、軟調な米銀決算が発表されると128円割れ。その後もドルの上値は重く、127.87で越過となった。

Bangkok Dealer's Eye

世界的にドル安が進み、昨年ピーク時には115台をつけていたドルインデックスですが、足許では101台と100を下回ろうかという水準まで低下しています。こうしたドル安の動きにより、ドルパーツは年初来で4.94%も下落し、主要なアジアオセアニア通貨の中で最も対ドルで上昇しました。これはドル安の動きに加えて、タイ経済の回復期待の高まりによるタイへのフローが活発になっていることも要因であり、タイ債券に対する外国人投資家の買い越し額を見ると、特に今月になってから買い越しが大きく、先週末までのラップでは、月次でコロナ禍以降最大の買い越し額となりそうです。今後もこうした回復期待が先行して暫くドルパーツ下落が続くと思いますが、中国の春節やタイMPC、米FOMCを控えている中、調整も入り易く、下落ペースは緩やかになると考えています。(鈴木)